



平成28年11月11日

各 位

会社名 住友金属鉱山株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中里 佳明  
(コード番号 5713 東証第1部)  
問合せ先 広報 I R 部担当部長 野沢 剛志  
(TEL. 03-3436-7705)

平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異について

平成28年8月10日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異  
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(単位：百万円、円/銭、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	359,000	16,000	5,000	△3,000	△5.44
今回実績 (B)	366,492	21,920	11,696	3,272	5.93
増減額 (B - A)	7,492	5,920	6,696	6,272	
増 減 率 (%)	2.1	37.0	133.9	—	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期第2四半期)	459,215	51,469	64,586	53,758	97.45

## 2. 差異の理由

ニッケル価格の低迷に伴い生産者の減産の動きがあったことや、ステンレス需要が好調であったことなどから、ニッケル価格が前回予想(平成28年8月10日)に比べやや強含みで推移したことに加え、為替が想定100円/米ドルに対し、円安で推移したことなどから、営業利益及び経常利益が前回予想に比べ増加しました。また親会社株主に帰属する四半期純利益についても、経常利益の増加に加え、想定した投資有価証券評価損が当第2四半期累計期間においては時価の回復等により計上しなかったことなどから好転いたしました。

以 上